



平成 18 年 10 月 6 日

各 位

東京都中央区日本橋兜町 1 番 10 号
平和不動産株式会社
取締役社長 金原 策太郎
(コート番号 8803) 東京・大阪・名古屋・神戸・福岡・札幌
問合せ先 専務取締役 高橋 宏普
T E L 0 3 - 3 6 6 6 - 0 1 8 2

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 4 月 28 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 1 , 1 0 1	2 , 7 6 0	1 , 6 1 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 0 , 2 9 3	2 , 9 9 4	1 , 7 5 0
増 減 額 (B - A)	8 0 7	2 3 3	1 3 9
増 減 率 (%)	7 . 3	8 . 5	8 . 7
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	1 0 , 6 9 5	3 , 1 2 1	1 , 5 5 0

2. 平成 19 年 3 月期中間個別業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 0 , 4 1 4	2 , 7 8 2	1 , 6 3 4
今 回 修 正 予 想 (B)	9 , 3 3 4	3 , 0 0 0	1 , 7 6 4
増 減 額 (B - A)	1 , 0 8 0	2 1 8	1 2 9
増 減 率 (%)	1 0 . 4	7 . 9	7 . 9
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	1 0 , 0 4 8	3 , 0 8 5	1 , 5 4 2

3. 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	31,592	6,830	4,019
今 回 修 正 予 想 (B)	31,304	6,830	4,019
増 減 額 (B - A)	287	-	-
増 減 率 (%)	0.9	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	36,599	7,570	4,203

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 28 円 36 銭

4. 平成 19 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)
(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	29,837	6,833	4,032
今 回 修 正 予 想 (B)	27,514	6,833	4,032
増 減 額 (B - A)	2,323	-	-
増 減 率 (%)	7.8	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	34,975	7,424	4,134

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 28 円 46 銭

5. 修正の理由

平和不動産の不動産仲介事業において見込んでいた売上高および売上原価が中間、通期ともに減少することとなったため修正するものであります。

上記の理由により平成 19 年 3 月期中間連結業績予想は、売上高を 10,293 百万円に修正し、一方、営業費用の一部が下期の計上となったことから、経常利益は 2,994 百万円、中間純利益は 1,750 百万円に修正いたしました。

中間個別業績予想の修正につきましても、同様の理由によるものであります。

平成 19 年 3 月期通期連結業績予想および通期個別業績予想につきましては、それぞれ売上高を 31,304 百万円、27,514 百万円に修正し、経常利益、当期純利益は前回発表予想と同額としております。

業績予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上